

USMLE Easy ご利用ガイド



目次

1. アクセス方法（初回時、2回目以降）	Page 1
2. ダッシュボード（ホーム画面）、メニューについて	Page 1-2
3. プロファイルの設定	Page 2
4. 【推奨】学習計画の作成	Page 2-3
5. 試験対策問題タイプ、作成方法 (Adaptive Practice Quiz, Create Your Own Quiz)	Page 3-4
6. 対策問題に取り組む	Page 5-6
7. 推薦図書機能	Page 6
8. レポート機能	Page 6-7
9. 模擬試験	Page 7
10. Course Stream 機能	Page 7
11. その他のリソース（Flash cards, Lectures）	Page 8

ご不明な点、ご質問等ございましたら下記までお問い合わせください。

【お問い合わせ先】マグローヒル・エデュケーション

Tel: 03-5408-1888 Fax: 03-5408-1880 Email: mhejpn@mheducation.com

1. アクセス方法 ここでは初回時のアクセスと2回目以降のアクセスに分けてログイン方法を説明します。

1-1：初回時のアクセス

- 1) <https://new.usmle-easy.com/institution> へアクセスします。 ※学内環境にいる状態で上記リンクにアクセスしてください。
画面左上に機関名が表示されているのを確認します。
- 2) 次に、無料のマイアカウントを作成します。右記画面に必要な情報を登録します。
 - ・名前（姓名） ・Email アドレス
 - ・パスワード（確認も含め2回）
 - ※次回以降、Email アドレス、設定したパスワードにてログインします。
 - ・コース名：学習したい試験のレベルを以下から選択
Step 1、Step 2 CK、Step 3
 - ・✓：マクローヒルからのニュースレターを希望しない場合はチェックを外します。
 最後に“Sign Up”をクリックします。

機関名

Full Name

Email Address

Password

Confirm Password

Course Name

☒ Subscribe to McGraw-Hill newsletter and course updates

Sign Up

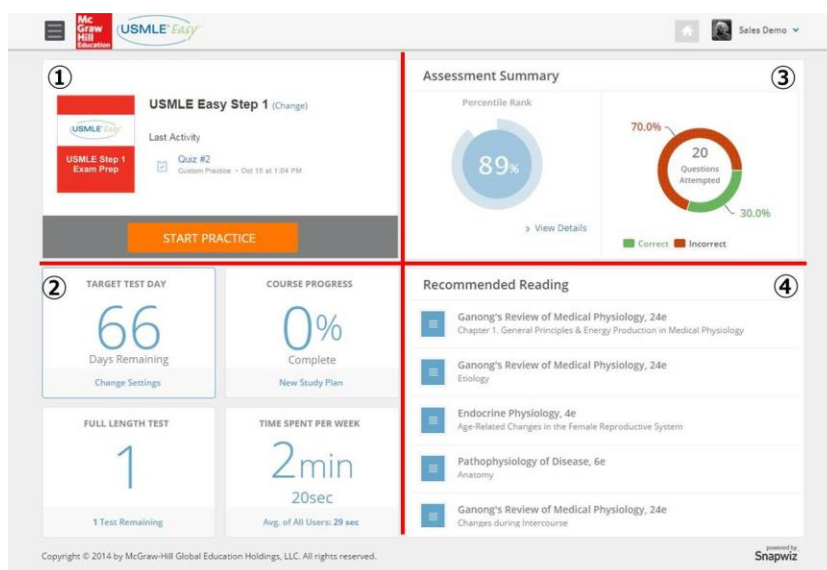
1-2：二回目以降のアクセス

- 1) USMLE Easy <http://new.usmle-easy.com> アクセスします。
画面右上の“Sign In”より作成したユーザ名（Email アドレス）及びパスワードでログインします。
ログインするとダッシュボードの画面が表示されます。この画面より試験練習のスタート、学習計画の作成、進捗状況を確認することができます。

一度アカウントを作成すると、ご自宅などの学外環境から自由にアクセスできます。またタブレット PC にも対応しています。

2-1：ダッシュボード（ホーム画面） ホーム画面は大きく4つにわかれます。

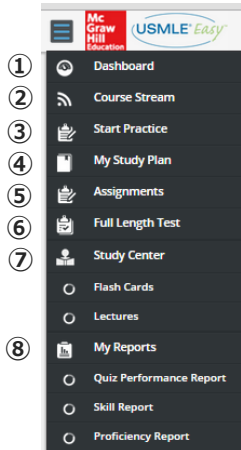
- ①現在学習中の科目（Step1, 2CK, 3 のいずれか）
※変更する場合には、名称右の Change をクリック。
 - ②学習計画に沿った情報： 試験まであと何日、何%達成したかなど
 - ③進捗状況： 習熟度、正答率などの情報を提供します。図をクリックするとレポートの詳細が見られます。
 - ④お薦めのリーディング： 苦手とする分野に関連するリーディングを提案します。
- ※AccessMedicineをご購読いただけない場合でも該当ページは参照いただけます。



2-2:メニューについて

画面左上には常に

このプルダウンメニューが表示されます。アイコンをクリックすると、以下メニューが表示されます。



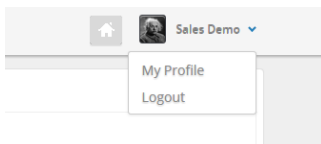
- ① ダッシュボード（ホーム画面）に戻ります。
- ② 意見交換（質問投稿など）機能。
- ③ 練習問題の開始。
- ④ 学習計画の作成、確認。
- ⑤ 先生からの宿題がある場合はここから行います
- ⑥ 模擬試験。実際の試験と同じ画面で行います。
- ⑦ 専門用語のフラッシュカードや講義を視聴。
- ⑧ 正答率、習熟度、コース全体の達成度のレポートを確認することができます。

3. プロファイルの設定

画面右上よりご自身の名前をクリックします。

My Profile をクリックし、専門分野などの情報を更新することができます。

またパスワードの変更もここで行えます。

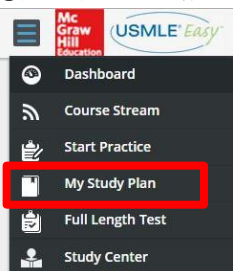


4. 【推奨】学習計画の作成

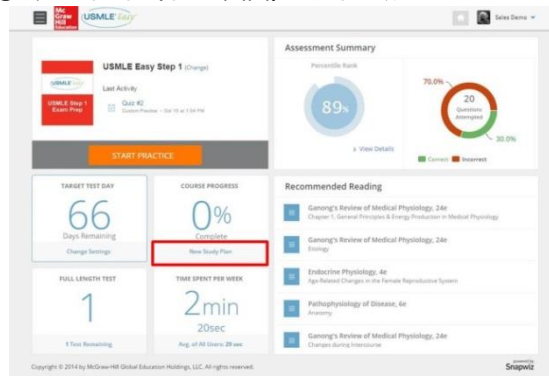
ここで、ご自身の学習計画を立てていただくと試験日まで今週何問解く必要があるかといった情報をシステムが提案します。

学習計画へは以下 2 種類のたどり方があります。

①プルダウンメニューから



②ダッシュボード（ホーム画面）のアイコンから

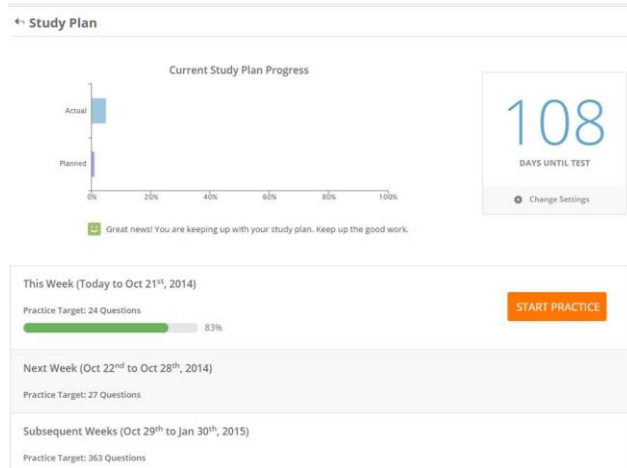


学習計画では以下 2 つの項目を設定します。

①試験予定日

②準備モード：Relaxed（少なめ）、Moderate（ふつう）、Aggressive（多め）の 3 つから選択
週にどのくらい試験準備に時間をさけるかで選びます。

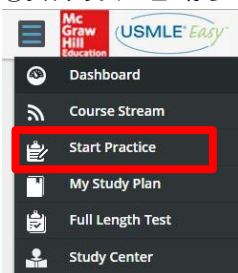
学習計画を設定することで、進捗状況が一目でわかります。例えば、予定より進んでいる、今週目標のうち何%達成しているなど。



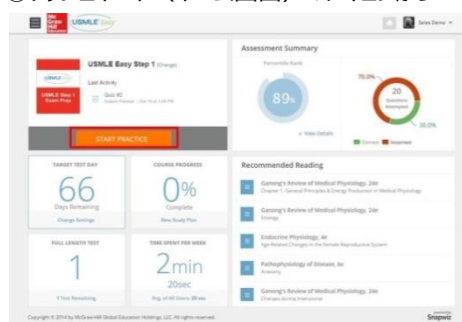
5. 試験対策問題タイプ、作成方法

学習計画へは以下 2 種類のたどり方があります。

①プルダウンメニューから



②ダッシュボード（ホーム画面）のアイコンから



ここでは 2 種類の問題形式があります。

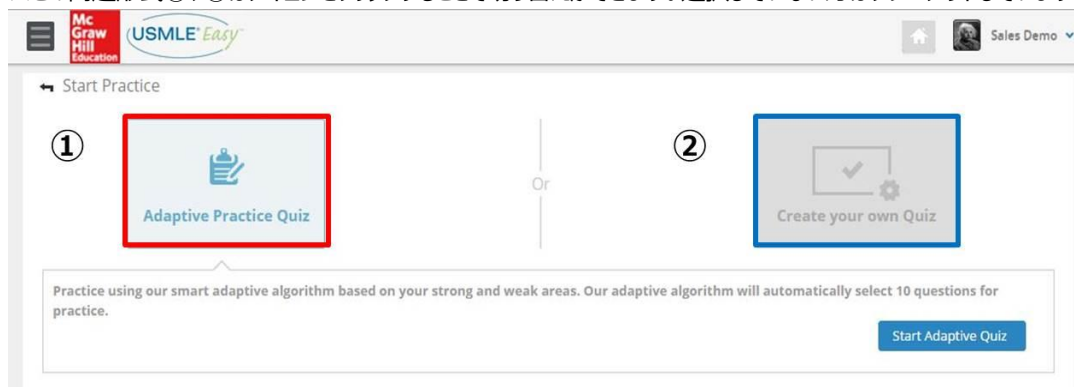
① Adaptive Practice Quiz

ご自身の強み、弱みをみながら、システムが自動的に 10 問を抽出します。

② Create Your Own Quiz

用意されたテストバンクの中から目的に合った科目や問題数などを選び、オリジナルの対策問題を作成します。

※この問題形式①、②はアイコンをクリックすることで切り替えができます。選択していない方はグレースアウトしています。



Adaptive Practice Quiz を受ける場合、Start Adaptive Quiz ボタンをクリックすることで問題開始となります。
Create Your Own Quiz に関しては対策問題を作成するところから始まります。その作成手順を次にご紹介します。

②Create Your Own Quiz による練習問題取組のステップ

まず、上記画面で②の Create Your own Quiz をクリックします。すると以下の抽出条件画面が表示されます。試験作成は5つのステップです。

ステップ 1 : Choose Your Quiz Mode — **試験のスタイル**を選びます。

- Practice Mode : 1つ1つの問題の後で答え合わせができます。
- Test Mode : 解答、解説は最後まで見ることができません。
- USMLE Simulation : 制限時間が設けられています。解答、解説は最後まで見ることができません。

ステップ 2 : Choose Your Question Types — **設問の抽出方法**を以下の5つから選びます。

- Unanswered: 未回答の設問のみを対象とする
- Marked : 試験中チェックした設問のみを対象とする
- All: 全設問を対象とする
- Skipped: 試験中飛ばした設問のみを対象とする
- Incorrect: 不正解だった設問のみを対象とする

ステップ 3 : Pick Your Difficulty Level — **設問の難易度**を All, Easy, Medium, Hard から選びます。複数選択可。

ステップ 4 : Specify Learning Objectives — **設問の問題内容**を選びます。初期設定では All で全てを対象とすることになっていますが、Select Learning Objectives を選ぶことで特定の試験科目(Disciplines)か器官系(Organ Systems)に特化した問題に絞ることができます。複数選択可。

例えば、試験科目(Disciplines)で Genetics を選びます。これまで選んできた条件を満たす問題総数がいくつあるか見えます。

ステップ 5 : How many questions — **問題数**を決めます。何問にするか数字を半角で入力します。

試験を開始するには、Start Quiz をクリックします。

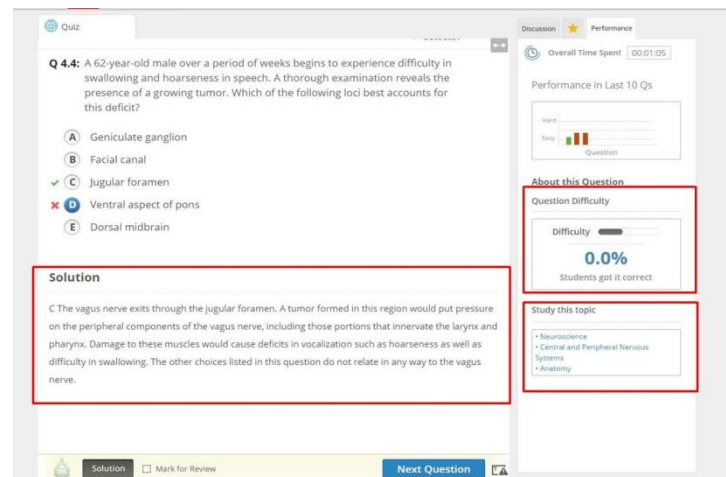
6. 対策問題に取り組む (Practice Mode を例に説明しています)

設問を読み、ラジオボタンで答えを選び、
 "Submit Answer"をクリックします。

Practice Mode の場合、解答・解説が設問ごとに
 表示されます。

解説は"Solution"ボタンをクリックすることで表示
 されます。

他に、設問の難易度や、どの分野からの出題で
 あるかを見ることができます。

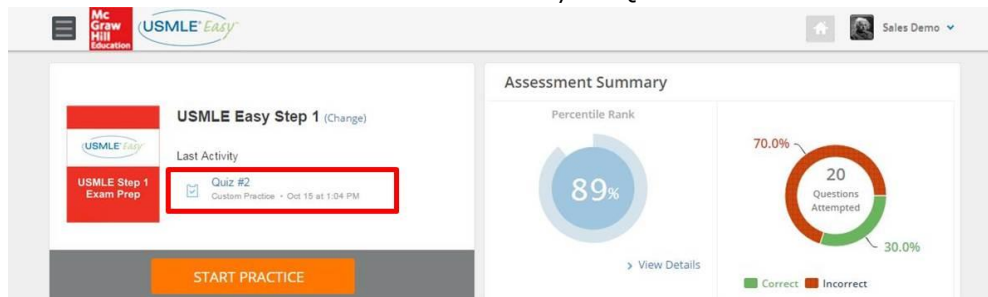


【補足】対策問題の中断・再開

自動保存しているためログアウトに際し特に保存などの作業はいりません。再開する場合には以下 2 つの方法があります。

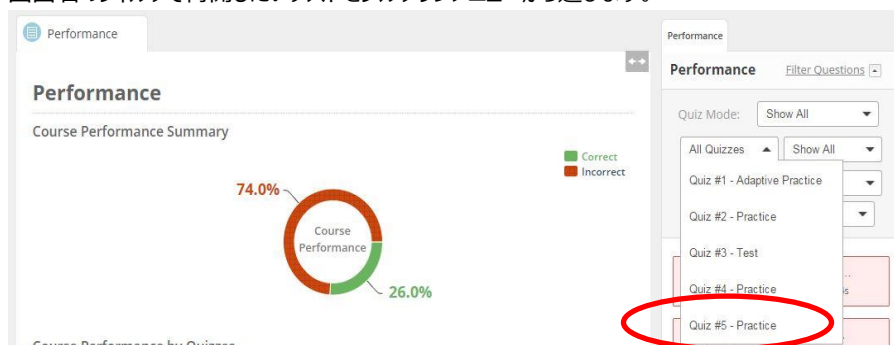
①ダッシュボード（ホーム画面）から

直近のテストはダッシュボード（ホーム画面）Last Activity から Quiz をクリックすることで再開します。

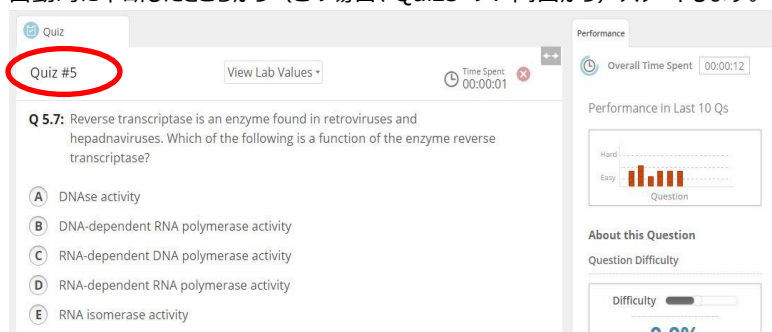


②Performance Report から

画面右のフィルタで再開したいテストをプルダウンメニューから選びます。

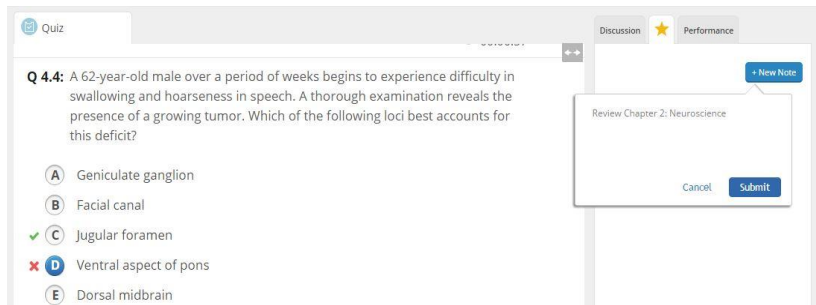


自動的に中断したところから（この場合、Quiz5 の 7 問目から）スタートします。



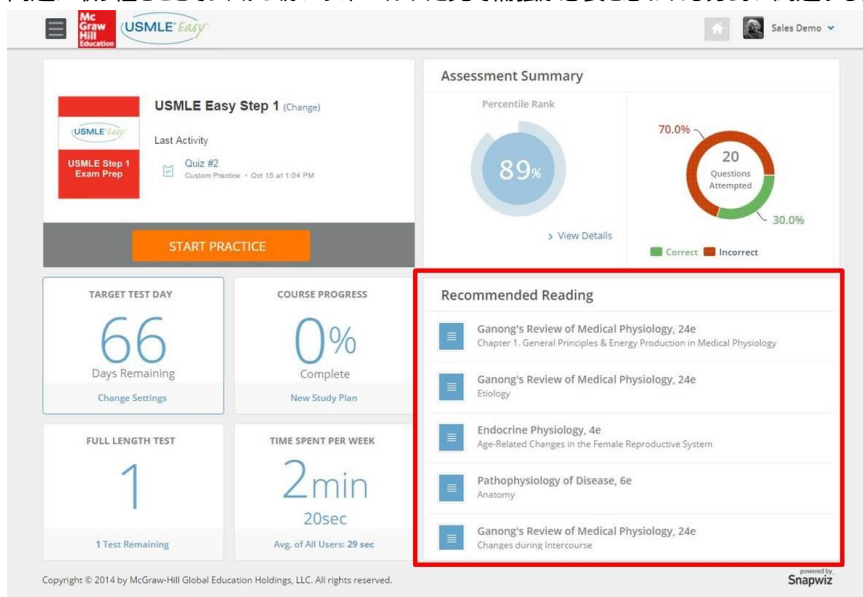
【補足：メモ機能】

答え合わせの画面でコメントを残したい場合には、画面右の★タブをクリックし、New Note ボタンを押します。コメントを入力し終えたら、Submit ボタンを押します。日本語での入力も可能です。



7. 推薦図書（ダッシュボードより）

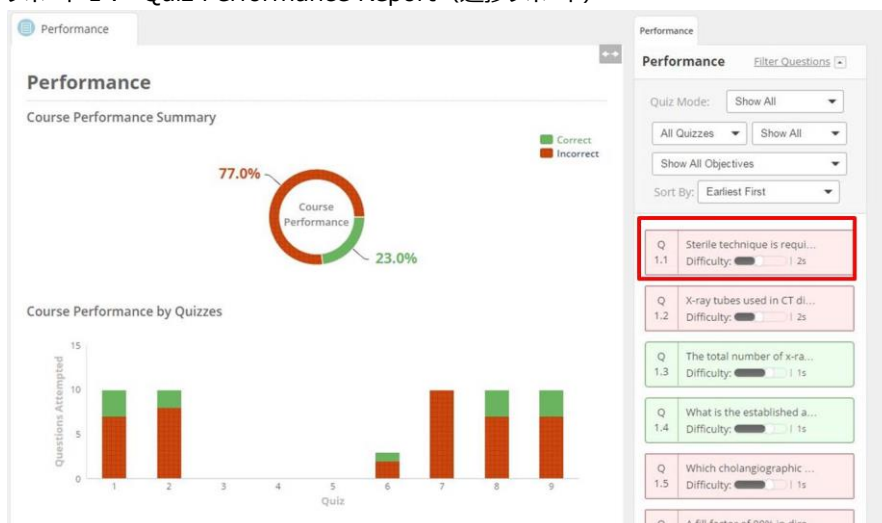
問題に取り組むことでシステムがパフォーマンスを見て補強が必要と思われる分野に関連する書籍を提案します。



参照したい書籍をクリックすると、AccessMedicine の該当ページに飛びます。
購読を頂いていない場合でも、該当ページの参照が可能です。

8. レポート機能：3 種のレポートを用意しています。

レポート 1： Quiz Performance Report（進捗レポート）



画面左：

Quiz ごとの正答率を表示します。
緑が正解、赤が不正解だったものを表します。

画面右：

Quiz 内の各設問の結果を確認できます。確認したい設問があった場合にはその設問をクリックすると、左画面が切り替わり、設問内容が表示されます。

フィルタ機能を利用し、特定の Quiz 番号を指定する。間違っただけを表示するといったことが可能です。

レポート2： Skill Report (スキルレポート)

Disciplines	Practice +	Proficiency	Performance	Summary
Behavioral Sciences		14%	3/14	Least Proficient Topics
Biochemistry		17%	5/30	behavioral scien... 0%
Biostatistics and Epidemiology		34%	5/11	molecular biology 0%
Cell Biology		12%	1/8	immunology 0%
Embryology		13%	1/8	cellular biology 0%
Genetics		22%	8/33	histology 0%
Histology		11%	1/9	embryology 0%
Immunology		7%	0/9	muco polysacch... 0%
Microbiology		16%	5/29	blood groups 0%
Neuroscience		12%	3/18	glucose phosph... 0%
Pathology		12%	3/19	contraceptives, ... 0%
Pathophysiology		12%	6/39	
Pharmacology		11%	2/21	
Physiology		11%	4/26	
Anatomy		14%	10/61	
Organ Systems	Practice +	Proficiency	Performance	
Cardiovascular System		18%	4/16	
Endocrine System		5%	1/20	
Gastrointestinal System		17%	5/27	
Hematopoietic and Lymphoreticular Systems		27%	4/12	

USMLE で必要とされる分野ごとに習熟度、正答率を表示します。

Proficiency :

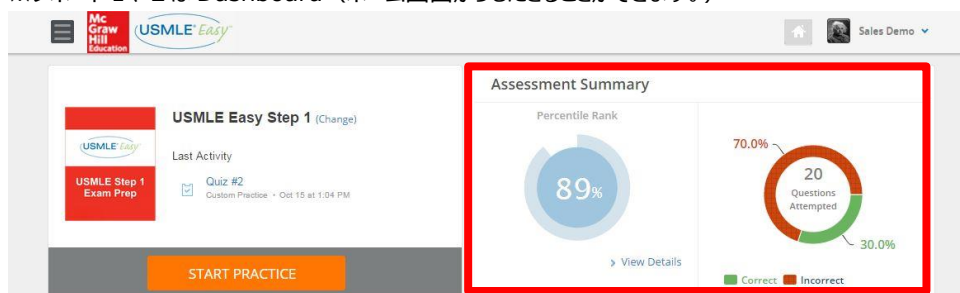
分野ごとの習熟度を表します。スタートしたばかりは情報が少ないため薄い色で表示されますが、問題を解いていくことで、濃い色で表示されます。

Performance :

これまで取り組んできた問題数のうち、正解した件数を表示します。

レポート3： Proficiency Report (コース全体の習熟度レポート)

※レポート1、2はDashboard (ホーム画面)からもたどることができます。)

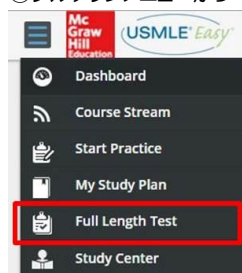


左： Skill Report
右： Quiz Performance Report
へ、それぞれ移動します。

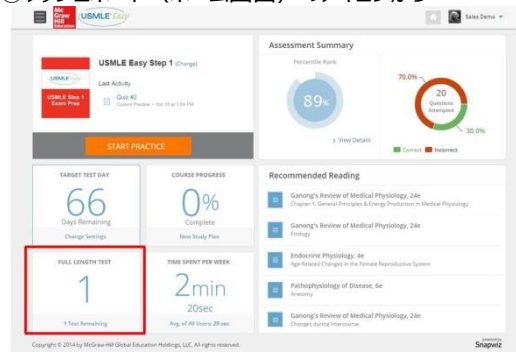
9. 模擬試験 Step 1と Step 2 CKは模擬試験モードを実際の試験時間で試すことができます。

模擬試験へは以下 2 種類のたどり方があります。

①プルダウンメニューから

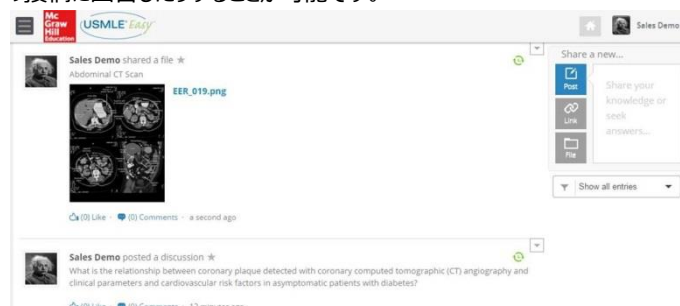
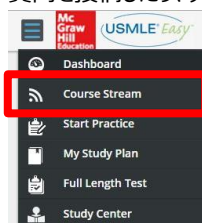


②ダッシュボード (ホーム画面) のアイコンから



10. Course Stream 機能

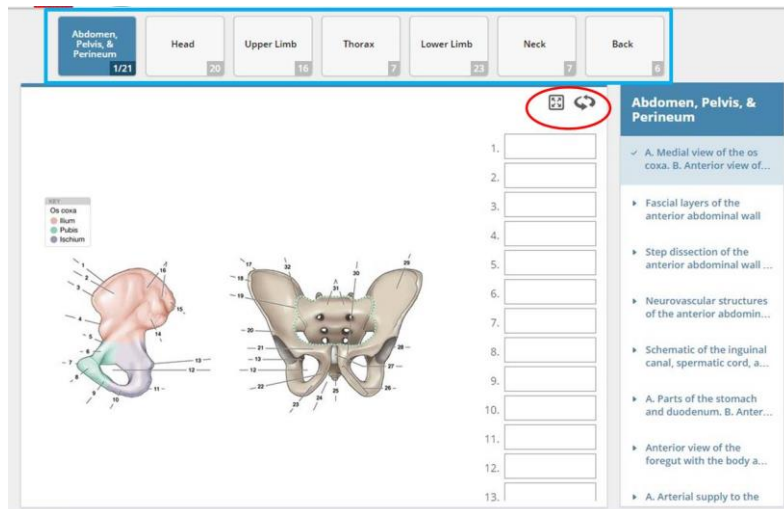
質問を投稿したり、先生、他のユーザの投稿に回答したりすることが可能です。



11. その他のリソース (Study Center: Flash cards, Lectures)

• Flash Cards

人体構造の知識・名称をテストするインタラクティブなフラッシュカードです。カードをフリップすると単語が隠れますので暗記カードとして使えます。



 : 画面の拡大/縮小

 : カードのフリップ

単語が表示されているモード、非表示で単語を入力するモードの切替をします。入力したカードの答え合わせはこの切替モードを使用しています。

フラッシュカードは画面上の青枠内で分野を選び、画面右で興味のあるカードを選択します。

• Lectures : 関連する 8 つの講義ビデオが収録されています